



島根県消防学校だより VOL.22

Shimane Fire Defence Academy 2019.5

平成 31 年 4 月 9 日、消防の使命感と消防任務達成のために熱い志を持った 41 名の消防士が入校し、消防人としての第一歩を踏み出しました。

これから初任総合教育学生は、約 8 ヶ月間、職務に取り組む意識と姿勢を認識し、消防活動に必要な気力・体力の錬成を図るとともに、救急隊員としても専門的な知識及び技術を修得することを目的に、厳しい教育訓練に励んでまいります。

また、学生諸君には、全寮制の生活の中で人間関係の構築、チームとしての組織力を理解するとともに、任務・目的意識をしっかりと持ち、消防精神である、公に尽くし、生命を尊重し人を愛する「心」を持ち合わせ、令和の時代を牽引する消防人に育ててほしいと願うものです。

教職員は人事異動により、副校長、教官 3 名の職員が新任となり、本年度から教官構成は、県下消防本部派遣者による 5 名対応となりました。

教職員一同、島根県消防の発展のため消防教育に邁進してまいりますので、各関係機関の皆様におかれましては、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



校長 福島 貢



初任総合教育 第 59 期 『入校式』

県下 9 消防本部からの入校を祝福するように校庭の桜も満開を迎え、4 月 9 日（火）入校式を挙行了しました。

式典では福島校長の式辞に続き、学生代表として安達学生（松江消防）が力強く宣誓し、訓練に励むとの決意を新たにしました。



続いて、島根県防災部長 山口様、島根県消防長会会長（松江市消防長）金村様よりそれぞれご祝辞及び激励の言葉を頂き、緊張のなか真新しい制服に身を包んだ学生達は、消防士としての第一歩を踏み出しました。



副総代
三上 貴之
(江津消防)

総代
藤本 拓人
(松江消防)

副総代
清重 直也
(益田消防)

総代・副総代

私たちは、総代、副総代として第 59 期の方向性を決

める大事な役割を果たし、責任感を持って行動します。

また、年齢の若い学生が多い中、一つ一つの訓練を全員で力を合わせ達成し、日々技術・知識を吸収し、磨いていけるよう引っ張っていきます。

8 ヶ月間という短い期間ですが、41 人全員が消防職員として必要な技術や体力を身につけ、立派な消防士になれるよう精一杯努力します。

【学生スローガン】

救 極 ～力をそろえ技術を磨け～

松江市消防本部



この9名を含めた第59期の仲間と共に、市民の期待に応えられる消防士になれるよう、一致団結して頑張ります。

浜田市消防本部



消防学校でしっかり基礎を身につけ、日々鍛錬し、8ヵ月後には浜田市に貢献できるように頑張ります。

大田市消防本部



この貴重な初任総合教育の期間でたくさんの事を身につけ大田市の方に恩返し出来るように頑張ります。

出雲市消防本部



立派な消防士、そして立派な人間になれるよう仲間とともに日々精進します。

益田広域消防本部



8ヶ月という短い期間ですが日々同期と努力を重ねて少しでも早く市民の生命、身体及び財産を守れる消防士になれるようがんばります。

安来市消防本部



限られた時間の中で、基礎をしっかり身につけて、消防のプロとしての自覚を持ち、安来市に貢献できるようにがんばります。

江津邑智消防本部



私達7名は8ヶ月の限られた時間の中でそれぞれの目標を達成できるよう59期の仲間と共に支え合い、現場で活躍できる消防士を目指して自己研鑽に励んでいきます。

雲南消防本部



59期生41人と共に8ヶ月間で、技術・体力・精神を鍛えていきます。また、地域住民に貢献できるよう支え合い、励まし合いながら成長していきます。

隠岐広域連合消防本部



2名という少ない人数ですが、互いに支えあい、励ましあいながら、切磋琢磨して隠岐の島に恩返しできるように取り組みます。

職員紹介

よろしくお願ひします！

校長 福島 貢 副校長 宍道 靖

【総務担当】企画幹 仙田睦子、企画員 松浦香代子、事務員 難波保夫
舎監 森間和雄、舎監 吉岡悦男

【教務課】課長 藤井直行（松江消防）、教官 田中 周（雲南消防）
教官 壺岐竜三（江津消防）、教官 仲濱 潤（浜田消防）
教官 布野雅士（出雲消防）、教官 須山雄二

オープンキャンパス
8/1(木)13:30～



島根県消防学校

〒690-0046

松江市乃木福富町 735-157

TEL 0852-22-0166 FAX 0852-31-6993

Mail : syobogako@pref.shimane.lg.jp